

### 3. 畜産・飼料作関係の技術情報

## 堆肥舎が使用できない場合の堆肥の一時保管方法

1. 平成28年熊本地震による一部の被災農地では、堆肥舎が倒壊・損壊して家畜ふん尿の堆肥化処理ができないケースが見られます。本資料では、一時的な堆肥材料の保管方法を紹介します。
2. 堆肥舎が倒壊・損壊して使用できない場合には、おがくず等で水分調整した家畜ふん尿などの堆肥材料を遮水シート上に堆積し、表面を防水性の被覆シートで覆うことにより、ほ場などに一時的に保管が可能となります。



遮水シートを利用した堆肥材料の一時保管状況  
(千葉県杉本氏より提供)

#### 参考文献

1) 畜産環境整備機構 (2003) シート等を利用した簡易ふん尿処理施設の事例集(簡易処理施設 設置ガイド)、16-46

[http://www.maff.go.jp/j/chikusan/kankyo/taisaku/t\\_siryu/05\\_bosui/](http://www.maff.go.jp/j/chikusan/kankyo/taisaku/t_siryu/05_bosui/)

問い合わせ先: 農研機構 畜産研究部門 029-838-8249